

## 「公共施設の認知度、利用状況、市民の皆様のニーズに関するアンケート」

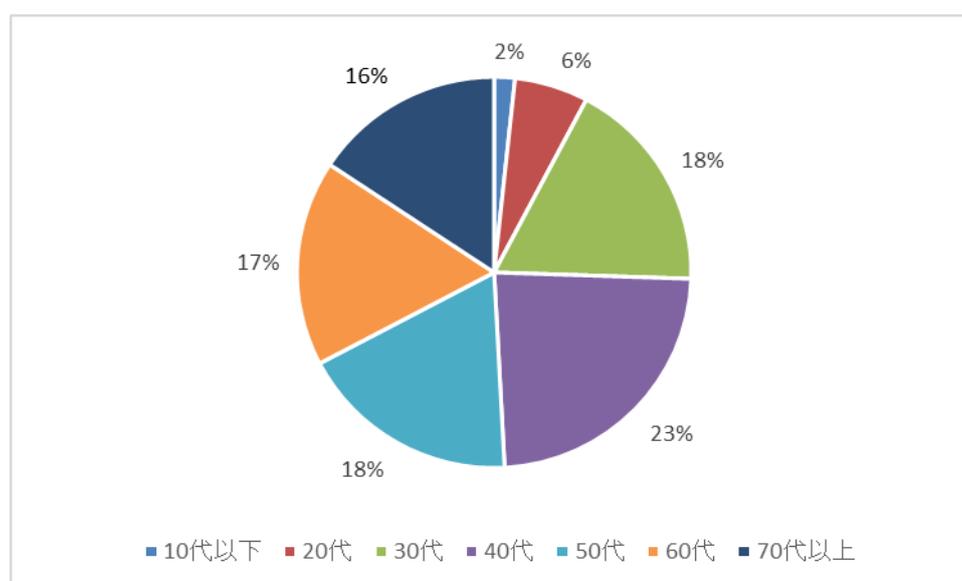
現在、国土交通省による令和7年度民間提案型官民連携モデリング事業において、当市を対象に公共施設の利活用に係る導入可能性調査が行われおり（実施主体（国土交通省による委託）：Amame Associate Japan 株式会社、株式会社スタジオテラ共同提案体）、市では調査研究に協力しています。

その一環として、ファーマーズセンター、旧吉岡家住宅、旧日立航空機株式会社変電所について、皆様の認知度、利用状況、ニーズ等についてお聞かせいただきたくため、アンケートを実施しました。

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 調査期間  | 令和7年9月29日～10月10日（12日間）  |
| 配信者数  | 16,227名<br>（「友だち全員」を対象） |
| 有効回答数 | 529件                    |
| 有効回答率 | 3.3%                    |

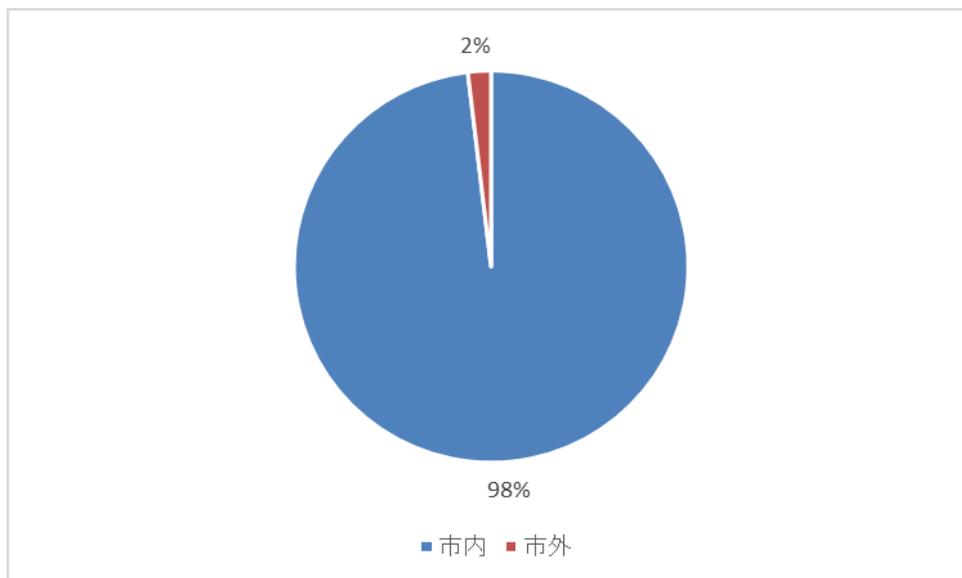
問1 あなたの年代について、当てはまるものをご選択ください。

<回答者数：529名>



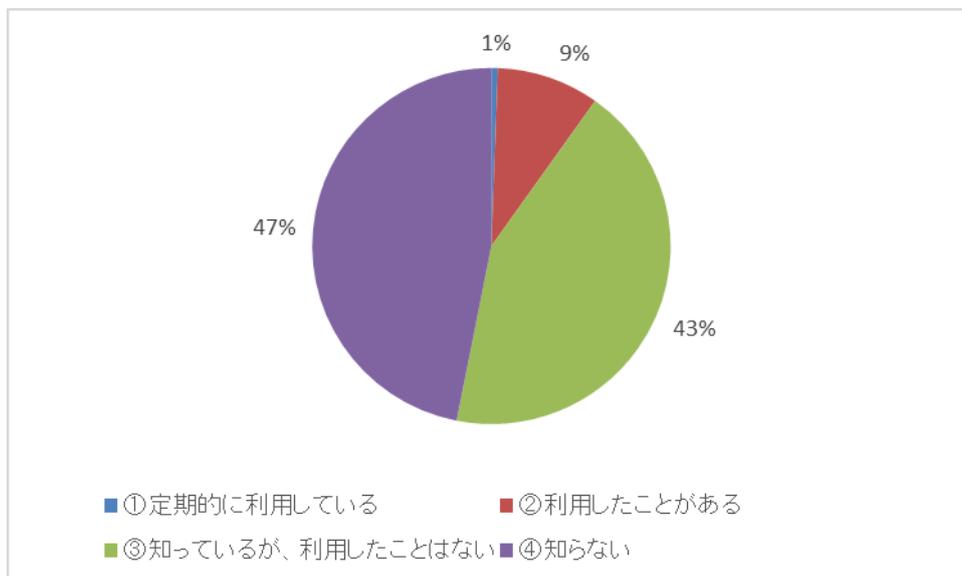
問2 あなたのお住まいについて、当てはまるものをご選択ください。

<回答者数：529名>



問3 ファーマーズセンター（東大和市立野1-9-2）について

<回答者数：529名>

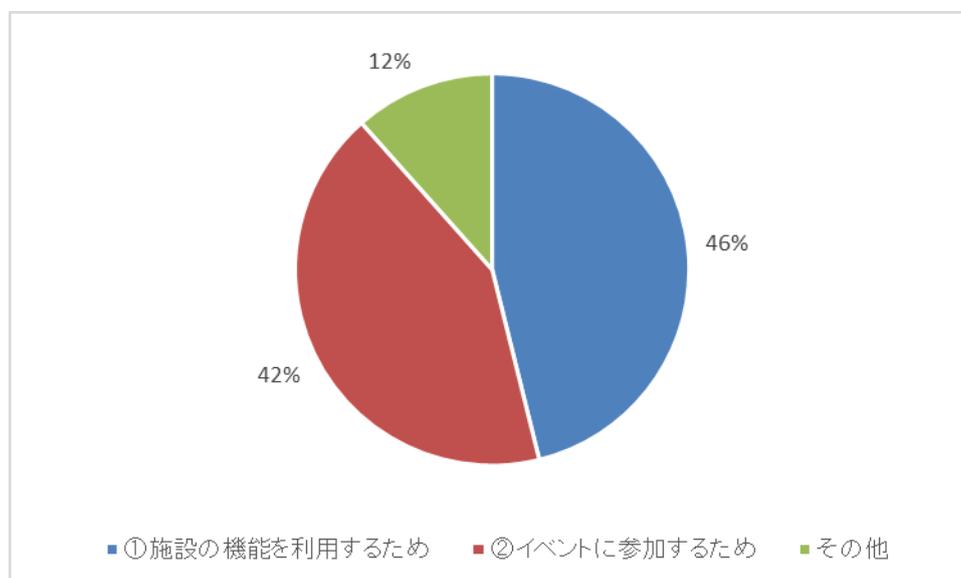


「③知っているが、利用したことはない」、「④知らない」が90%を占め、多くの市民の方に利用されていないことがわかりました。

問3—2（問3で①定期的に利用している、②利用したことがある、と回答した方のみ）

どのような目的で利用しましたか。

<回答者数：52名>



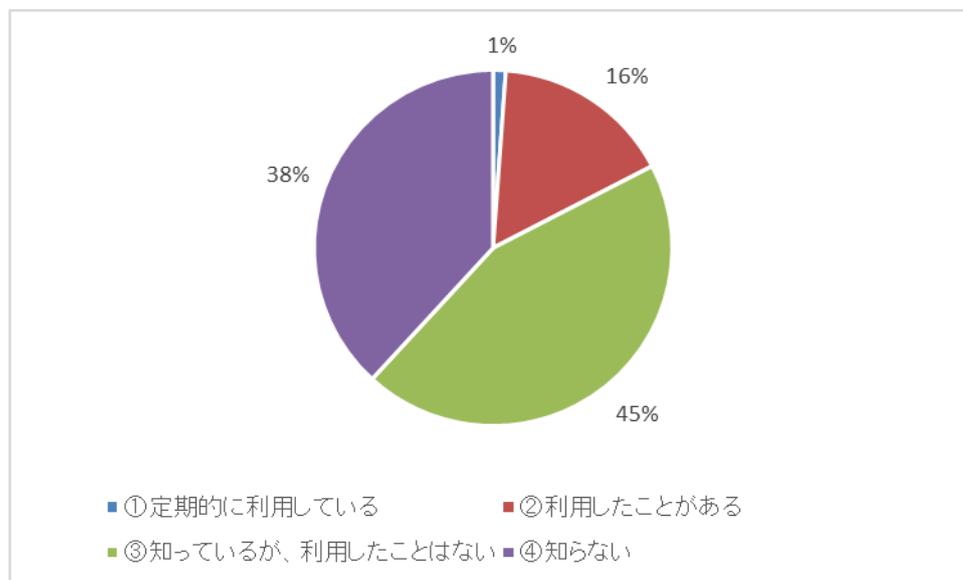
「①施設の機能を利用するため」と「②イベントに参加するため」が概ね同じ割合でした。市民農園の枠数は決まっているため、施設の機能を利用する方の利用を増やすことには制限がありますが、イベント利用を拡大すれば、施設の利用者の増加が見込めることが示唆されました。

<その他の内容>

- ・場所の確認とどのようなものがあるか見ました。
- ・会議
- ・親子のリフレッシュカフェ

#### 問4 旧吉岡家住宅（東大和市清水 3-779）について

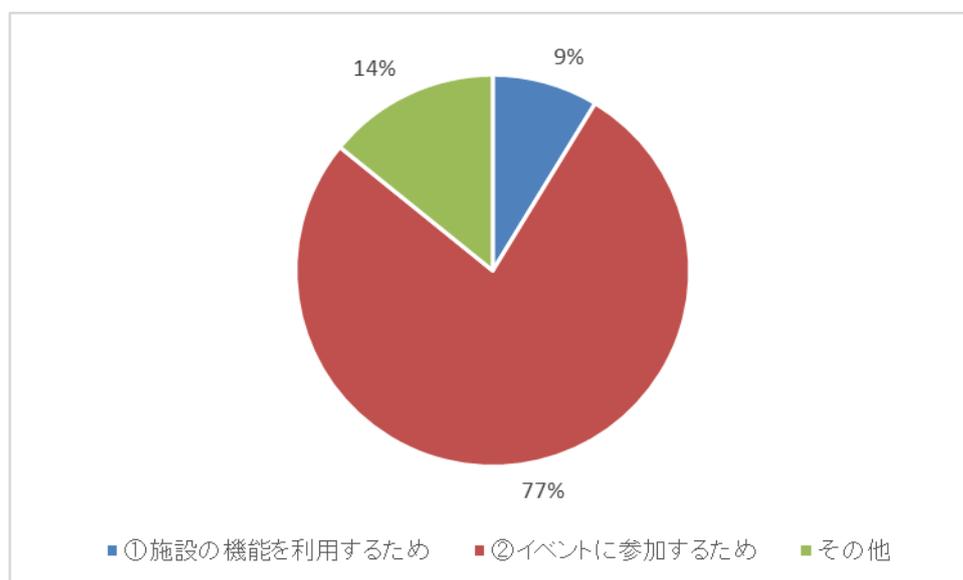
<回答者数：529名>



「③知っているが、利用したことはない」、「④知らない」が83%を占め、多くの市民の方に利用されていないことがわかりました。

#### 問4—2（問4で①定期的にご利用している、②利用したことがある、と回答した方のみ） どのような目的で利用しましたか。

<回答者数：92名>



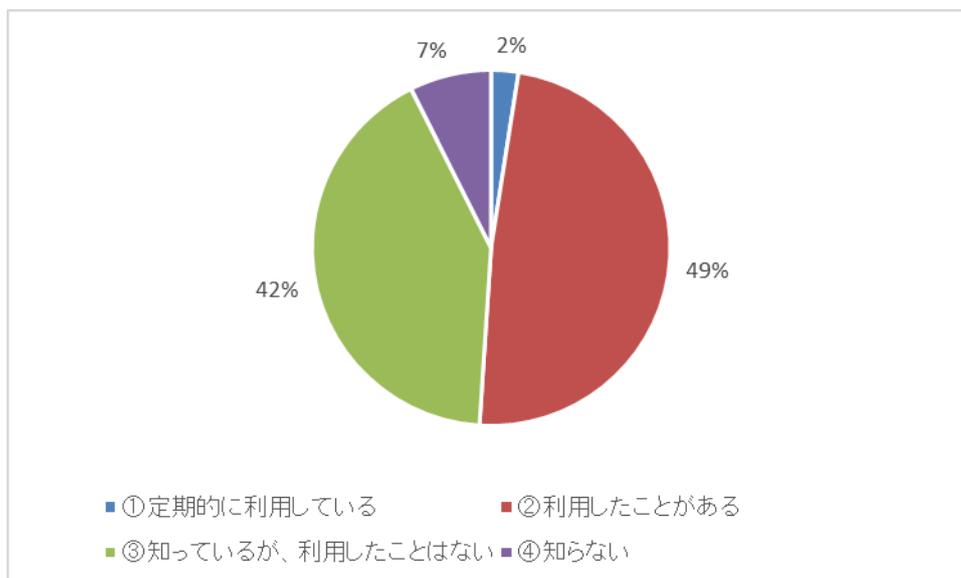
「②イベントに参加するため」が77%を占め、多くの方がイベント参加時のみ施設を利用していることがわかりました。

<その他の内容>

- ・写真を撮りたくて開いている時は入ります。
- ・見学
- ・うまべえのクイズラリー？で行ったことがある
- ・どんな施設か立ち寄った
- ・通りすがりに、立ち寄った
- ・何を狙っているのかわからない。つまらない。

問5 旧日立航空株式会社変電所（東大和市桜が丘 2-167-18）について

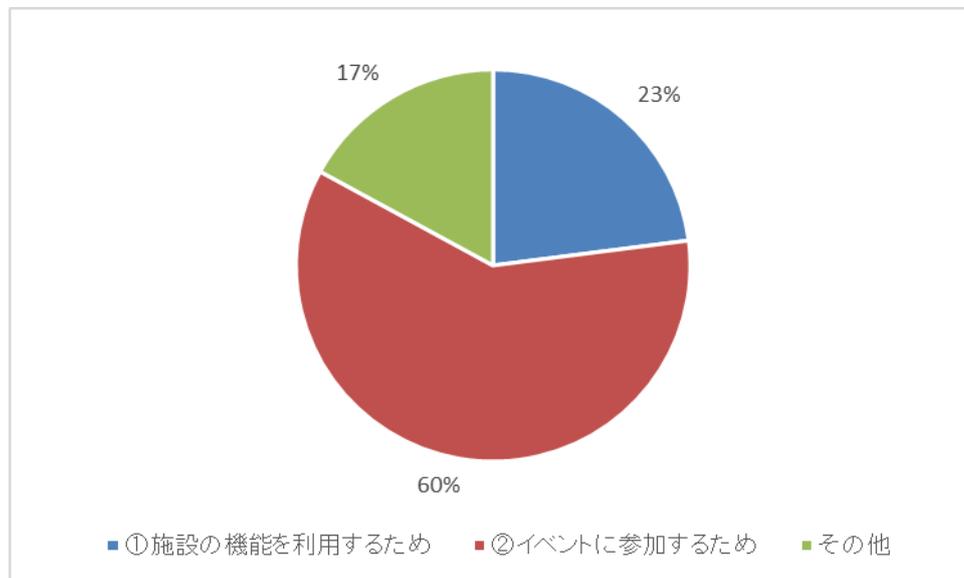
<回答者数：529名>



3施設の中で唯一、「①定期的に利用している」、「②利用したことがある」の合計が50%を超えました。ただし、「①定期的に利用している」は2%で非常に少ない結果となりました。また、「③知っているが、利用したことはない」も42%あり、多くの方に認知されているが、利用頻度は少ないということがわかりました。

問5-2 (問5で①定期的に利用している、②利用したことがある、と回答した方のみ)  
どのような目的で利用しましたか。

<回答者数：92名>



「②イベントに参加するため」が過半数を占め、多くの方が「平和市民の集い」や「うまかんべえ祭り」の際に利用されたものと推測されます。

<その他の内容>

- ・見学
- ・日曜日の公開日の中に入ったことがある、東大和南公園でよく遊ぶので存在は知っている
- ・歴史的な建造物が身近にあるのだから、見に行こうと思った。
- ・うまかんべえ祭の際に中を閲覧
- ・戦争の悲惨さを確認するため
- ・社会科見学
- ・友人への地元紹介
- ・日曜日空いていた為フラッと立ち寄り
- ・公園に行った時に外観を見た程度
- ・学校のフィールドワーク
- ・散歩で
- ・たまたま解放されていたので中を見学した。
- ・近所なので、通った時に公開されていると立ち寄りしたりします。
- ・戦争に関する展示があったので、見に行った。
- ・戦時中に受けた被害や保全活動の様子を知るため
- ・公園に遊びに行った際に、たまたま開放されていたので、子どもと入ってみた
- ・南公園で子供と遊んでいたところ、ちょうど公開していたので中に入った。
- ・学校行事

- ・戦争を考える事を孫たちにして欲しかった。
- ・南公園利用時に、子どもが興味を持ったため中を見学した
- ・公園行ったらあったので外を少し回った
- ・戦争跡の建物をみて、改めて戦争に対しての考えるきっかけ
- ・散歩

「たまたま立ち寄った」との意見が多くあり、周辺施設と連携することで利用者の拡大が見込めることが示唆されました。

**問6 ファーマーズセンター、旧吉岡家住宅、旧日立航空機株式会社変電所について、「こんな機能があったらいいな」「こんな施設だったらいいな」「利用したことはないけれど、こんな機能があったらこれから利用してみたいな」といったご意見やアイデアはありますか。**  
**<回答者数：180名>**

3施設に共通して「存在や利用方法が分かりにくい」「もっと広報・周知を」との声が多く寄せられました。そのうえで、各施設に対して以下の意見がありました。

- ・ファーマーズセンター

「食と交流の拠点化」への期待が多く、農産物直売の充実、料理教室や農業体験、子ども食堂などの活用案が挙がりました。駐車場や交通アクセス改善が課題として出されました。

- ・旧吉岡家住宅

芸術・文化資源としての活用を望む声が多く、吉岡堅二氏の作品常設展示、古民家カフェ、演奏会やワークショップなどのイベント開催が求められました。公開日数の拡大も要望されました。

- ・旧日立航空機株式会社変電所

戦災遺構としての保存・平和学習の場としての期待が大きく、写真展や語り部、AR/VRによる戦時体験などの提案がありました。公園機能との連携やライトアップなど、訪れやすさを高める工夫、周辺を含めた飲食・休憩機能も求められています。

**問7 ファーマーズセンター、旧吉岡家住宅、旧日立航空機株式会社変電所について、その他ご意見やご要望があればご回答ください。**  
**<回答者数：130名>**

施設の存在や利用方法が分かりにくい、入りづらい雰囲気があるとの声、広報不足であるとの声が多数ありました。

また、駐車場やアクセスの不便さが来訪の障壁となっているとの意見がありました。

- ・ファーマーズセンター

農業体験や収穫体験、料理イベントなど市民参加型の活用をする、公園利用者や子育て世代が立ち寄れる休憩・トイレ機能を持たせる、管理人の役割を「見守り」から「運営・企

画」に転換する等の意見がありました。

- ・旧吉岡家住宅

公開日数の拡大をしてほしい、文化財としての保存を重視しつつ、散策やイベントで親しめる場にしてほしい等の意見がありました。また、認知度が低いため、広報の充実を求める意見がありました。

- ・旧日立航空機株式会社変電所

「戦災遺構として貴重な文化財」として保存・平和教育に活用すべきとの意見が多数ありました。また、公園機能との連携（遊具・休憩スペース）や猛暑対策も課題との意見がありました。

### <総括>

アンケート結果からは、3施設について、認知度や利用頻度の面で、大きく伸びしろがあることが示されました。

また、自由回答では、施設の存在や利用方法が分かりにくいこと、広報不足やアクセスの不便さが指摘されたうえで、「市民が日常的に利用できる場にすべき」と「文化財としての保存を重視すべき」という両方の意見が示され、ファーマーズセンターは食と交流、旧吉岡家住宅は芸術・文化、変電所は平和学習といった、特性を活かした活用提案が多く寄せられました。